

平成 25 年度 財務計算書類の概要

平成 25 年度財務計算書類は、平成 22 年度に改正のあった「学校法人会計基準の一部改正をする省令」を踏まえ、継続性の原則に従って会計処理を実施した。

決算の概要

1. 資金収支計算書では、補正予算に基づき有価証券 12 億円を資産運用のために購入し、施設設備引当特定預金 12 億円、退職給与引当特定預金 5 億 41 百万円、減価償却引当特定預金 2 億円の繰入れを計画どおり行った。

また、施設設備引当特定預金を取崩し、平成 17 年度に獣医学部棟の建設資金として日本私立学校振興・共済事業団から借り入れた 20 億円の残額を繰上償還し完済したこと、新キャンパス・マスタープランの平成 25 年度分の支払いに充てたことなどが主な概要となる。

収入の部では、手数料収入、雑収入、前受金収入が予算を上回る収入となった。手数料収入及び前受金収入は、入学志願者数が大学・高等学校ともに予算時の見込みより増加したこと、雑収入は科学研究費補助金の間接経費である研究関連収入が増額となったことによるものである。

一方、補助金収入は国庫補助金収入のうち、主に経常費補助金収入が減となり、事業収入は附属事業収入と受託事業収入が予算を下回った。

支出の部では、新キャンパス・マスタープランに基づく、麻布大学（仮称）新 5 号館・新食堂等建築工事の平成 25 年度分を計画どおり支出し、そのうちカフェテリアさくらの建築及び馬場の整備工事が完了した。

また、獣医学部棟の借入金元金 14 億 44 百万円と利息 19 百万円の繰上償還を行ったとともに、生命・環境科学部棟の第 1 回借入金返済及び借入金等利息も当初予算どおり支出した。

なお、平成 25 年度決算において、獣医学部棟の借入金の繰上償還に伴う借入金等利息支出が補正予算を超過したため、学校法人麻布獣医学園経理規程第 55 条に基づき、11 百万円の予備費の使用を行った。

平成 24 年度からの繰越支払資金が 36 億 56 百万円となり、平成 26 年度への繰越支払資金が 35 億円になった。

2. 消費収支計算書の収入の部では、帰属収入が 65 億 89 百万円となり、資金収支計算書にはない現物寄付金 34 百万円が含まれている。基本金組入額が 28 億 96 百万円となり、消費収入の部合計が 36 億 93 百万円となった。基本金組入額の内訳としては、カフェテリアさくらの建築及び馬場の整備、獣医学部棟の借入金繰上償還などがある。

消費支出の部では、資金収支計算書にはない退職給与引当金繰入額 1 億 45 百万円、減価償却費 10 億 35 百万円、資産処分差額 31 百万円などが含まれ、消費支出の部合計額は合計 64 億 40 百万円となった。

消費収入の部の合計 36 億 93 百万円から消費支出の部の合計 64 億 40 百万円を差し引いた、当年度消費支出超過額は 27 億 47 百万円となった。

帰属収支差額（帰属収入合計から消費支出の部合計を差し引いた額）は、1 億 48 百万円となった。

3. 貸借対照表では、固定資産の部のうち有形固定資産は、建物・構築物・教育研究用機器備品においてカフェテリアさくらの建築や馬場の整備が完成した一方、駐車場や駐輪場等の除却や減価償却による減が取得高を上回ったが、建設仮勘定に計上した麻布大学（仮称）新 5 号館・新食堂等建築工事の平成 25 年度分支払額により、全体としては 4 億 51 百万円の増となった。

一方、その他の固定資産では、施設設備引当特定預金を借入金の繰上償還などで取崩したために、全体で 17 億 83 百万円の減となった。

負債の部の主な減少の要因は、長期借入金の繰上償還による減額であり、流動負債と合わせ 18 億 52 百万円の減となった。

基本金の部では、第 1 号基本金に 28 億 95 百万円の組入を行い、第 4 号基本金と合わせ基本金の部合計が 317 億 92 百万円となった。

4. 財産目録では、平成 25 年度末の資産総額 281 億 69 百万円には、土地、建物、構築物及び備品等の基本財産 202 億 43 百万円と各種の特定預金及び特定資産等の運用財産 79 億 25 百万円が含まれている。この資産総額から、長期借入金及び退職給与引当金等の負債総額 50 億 24 百万円を差し引いた 231 億 45 百万円が正味財産である。

次ページからは財務計算書類の大科目ごとの説明になります。

1. 資金収支計算書

[収入の部]

(単位:千円)

科 目		平成25年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	差 異
1	学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	4,932,600	4,936,470	△ 3,870
2	手 数 料 収 入	173,000	191,821	△ 18,821
3	寄 付 金 収 入	55,000	51,139	3,861
4	補 助 金 収 入	898,500	777,434	121,066
5	資 産 運 用 収 入	38,100	36,324	1,776
6	資 産 売 却 収 入	191,000	191,000	0
7	事 業 収 入	487,150	410,880	76,270
8	雑 収 入	135,700	150,990	△ 15,290
9	前 受 金 収 入	818,700	929,965	△ 111,265
10	そ の 他 の 収 入	3,874,200	5,187,965	△ 1,313,765
11	資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 933,500	△ 1,028,256	94,756
12	当 年 度 収 入 合 計	10,670,450	11,835,732	△ 1,165,282
13	前 年 度 繰 越 支 払 資 金	3,655,779	3,655,779	0
収 入 の 部 合 計		14,326,229	15,491,511	△ 1,165,282

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

[支出の部]

(単位:千円)

科 目		平成25年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	差 異
1	人 件 費 支 出	3,204,936	2,963,882	241,054
2	教 育 研 究 経 費 支 出	1,796,527	1,685,450	111,077
3	管 理 経 費 支 出	585,160	517,714	67,446
4	借 入 金 等 利 息 支 出	182,015	182,015	0
5	借 入 金 等 返 済 支 出	1,555,560	1,555,560	0

【2. 手数料収入】

予算積算数と対比して、大学の志願者数 1400人、高校の志願者数が666人増えたため、入学検定料において、17百万円増となった。

【3. 寄付金収入】

寄付金収入のうち、特別寄付金において125周年記念募金8百万円、奨学寄付金32百万円、父母会8百万円、同窓会3百万円、増井光子基金への寄付金 24件80万円があった。

【4. 補助金収入】

予算対比1億21百万円の減となったのは、国庫補助金のうち経常費補助金が減少したこと等による。

【6. 資産売却収入】

平成20年度に購入した地方債2件が満期償還となった。

【7. 事業収入】

附属事業収入である動物病院収入は、診療件数の伸び悩みなどにより予算対比 60百万円の減となった。

なお、受託事業収入には、大学間連携共同教育推進事業の委託費 11百万円があった。

【8. 雑収入】

科学研究費補助金の間接経費である研究関連収入が増となった。

【9. 前受金収入】

入学金前受金収入において、高校の平成26年度入試合格者の併願による延納一時金が増えたことによる。

【10. その他の収入】

予算対比13億14百万円の増となった。施設設備特定預金からの繰入支出が10億円、退職給与引当特定預金からの繰入収入2億円、奨学金貸与基金特定預金からの繰入収入38百万円。

奨学金貸与基金特定預金からの繰入収入は貸与者増に伴う、特定預金取崩しを行ったためである。

【1. 人件費支出】

補充に対する人員要望に基づき予算計上したが、生命・環境科学部において教員組織の再編に伴う計画補充が進行中ということもあり、2億41百万円の予算残となった。

【2. 教育研究経費支出】

消耗品、修繕費、業務委託費、賃借料において、予算残となった。修繕費の主なものは、獣医臨床センターと高校の冷温水発生機整備工事6百万円、8号館遮熱フィルム貼付工事2百万円などである。

【4. 借入金等利息支出】

獣医学部棟建設資金及び生命・環境科学部棟建設資金の借入に対する借入利息である。

獣医学部棟建設資金の繰上償還による(逸失利息)を含む。予算超過となったため、予備費を使用した。

なお、国庫補助金として、借入利息に対する利子助成 55百万円があった。

【5. 借入金等返済支出】

獣医学部棟建設資金の繰上償還を含む14億44百万円及び生命・環境科学部棟の借入に対する第1回目の元金返済である。

〔支出の部〕

(単位:千円)

科 目		平成25年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	差 異
6	施設関係支出	1,250,000	1,199,920	50,080
7	設備関係支出	292,810	289,508	3,302
8	資産運用支出	2,943,700	3,173,274	△ 229,574
9	その他の支出	848,413	814,481	33,932
10	予 備 費	139,168		139,168
11	資金支出 調整勘定	△ 405,857	△ 390,995	△ 14,862
12	当年度支出合計	12,392,432	11,990,809	401,623
13	次 年 度 繰越支払資金	1,933,797	3,500,702	△ 1,566,905
支出の部合計		14,326,229	15,491,511	△ 1,165,282

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

【6. 施設関係支出】

主な事項は、カフェテリアさくら2億44百万円、馬場95百万円。学術情報センターのエレベーター更新工事9百万円。(仮称)新5号館・新食堂等の建設仮勘定8億52百万円である。

【7. 設備関係支出】

教育研究用機器備品支出の主なものは、マイクロチップ次世代シーケンサー14百万円、手術顕微鏡13百万円、放射線モニタリングシステム12百万円。超音波診断装置10百万円、倒立型リサーチ顕微鏡5百万円などである。

その他の機器備品支出の主なものは、カフェテリアさくらの厨房機器31百万円である。これは建設仮勘定から振り替えた。

【8. 資産運用支出】

有価証券購入支出12億円、施設設備引当特定預金12億円、退職給与引当特定預金5億41百万円、減価償却引当特定預金2億円などの繰入支出で31億73百万円となった。予算対比で2億30百万円増加したのは、退職給与引当特定預金2億円を多く繰入れたことなどによる。

【10. 予備費】

借入金等利息支出が予算超過となったため、11百万円使用した。

【13. 次年度繰越支払資金】

平成26年度への繰越支払資金は35億円である。予算対比で15億67百万円増加したのは、その他の収入の繰入収入予算を13億円計上しなかったこと、前受金収入が1億11百万円多かったこと、人件費支出等が予算より支出が減少したこと等による。

2. 消費収支計算書

〔消費収入の部〕

(単位:千円)

科 目	平成25年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	差 異
1 学生生徒等納付金	4,932,600	4,936,470	△ 3,870
2 手 数 料	173,000	191,821	△ 18,821
3 寄 付 金	77,000	84,835	△ 7,835
4 補 助 金	898,500	777,434	121,066
5 資 産 運 用 収 入	38,100	36,324	1,776
6 事 業 収 入	487,150	410,880	76,270
7 雑 収 入	135,700	150,990	△ 15,290
[A] 帰 属 収 入 合 計	6,742,050	6,588,754	153,296
[B] 基 本 金 組 入 額	△ 3,153,744	△ 2,895,538	△ 258,206
[C] 消費収入の部合計 ([A] + [B])	3,588,306	3,693,216	△ 104,910

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

【3. 寄付金】

現物寄付金33百万円は、物品を金額に換算して計上したものであり、教員からの科研費等で購入した備品、父母会からトレーニングマシン、高校卒業生から高校名変更に伴う校歌碑、図書の寄贈があった。

【[B]. 基本金組入額】

学校法人の永続的維持に必要な資産を継続的に保持するため、維持すべきものとして、帰属収入のうちから組入れた金額である。

基本金には、第1号基本金から第4号基本金まで、4種類の基本金がある。

①第1号基本金:施設設備の整備拡充のために要した金額であり、平成25年度はカフェテリアさくら及び馬場の建築完成等に伴う組入れと駐車場及び駐輪場等の除却との差額、獣医学部棟の繰入償還額など28億95百万円を組み入れた。

②第4号基本金:恒常的な資金の維持のための基本金であり、平成24年度における消費支出の部の合計金額から退職給与引当金繰入額及び減価償却額を除く金額を12で割った1月分の相当額を設定することとなっている。本年度組入れは行わない。

〔消費支出の部〕

(単位:千円)

科 目	平成25年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	差 異
1 人 件 費	3,225,606	2,988,067	237,539
2 教 育 研 究 経 費	2,682,327	2,623,247	59,080
3 管 理 経 費	681,360	615,531	65,829
4 借 入 金 等 利 息	182,014	182,014	0
5 資 産 処 分 差 額	0	31,175	△ 31,175
6 徴収不能引当金繰入額	0	414	△ 414
7 予 備 費	89,168		89,168
[D] 消費支出の部合計	6,860,475	6,440,448	420,027

【1. 人件費】

人件費のうちの退職給与引当金繰入額は、教職員の退職の際に支払われるであろう負担額を計上している。

消費収支計算書の退職金は、退職者に支給される退職金(資金収支計算書退職金支出)から、退職者の退職給与引当金を差引いた額である。

【2. 教育研究経費】

減価償却額9億36百万円が含まれる。

【3. 管理経費】

減価償却額97百万円が含まれる。

【5. 資産処分差額】

教育研究用機器備品などの除却による処分差額である。

【6. 徴収不能引当金繰入額】

麻布大学奨学金及び麻布大学父母会奨学金の過年度未収入金額及び動物病院の診療収入における過年度分の未収入金額のうち、徴収不能になりうる額を引当金として繰り入れている。

【7. 予備費】

借入金等利息が予算超過となったため、11百万円使用した。

〔消費支出の部〕

(単位:千円)

科 目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	差 異
当 年 度 消費支出超過額	3,272,170	2,747,232	524,938
前 年 度 繰 越 消費支出超過額	5,900,000	5,900,000	0
翌年度繰越 消費支出超過額	9,172,170	8,647,232	524,938

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

【基本金組入額】

平成25年度は28億95百万円。

〔収支差額〕

(単位:千円)

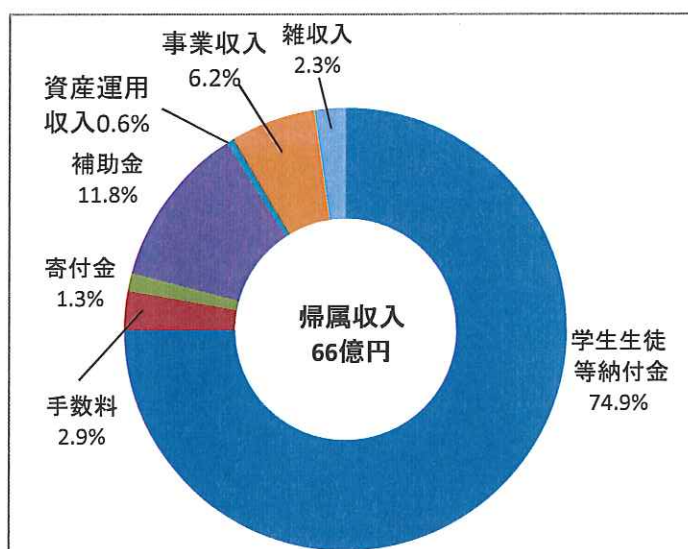
[E]	帰 属 収 支 差 額 ([A] - [D])	△ 118,425	148,306	△ 266,731
[F]	帰属収支差額比率 ([E] / [A])	△ 1.8%	2.3%	△ 4.1%
[G]	消 費 収 支 差 額 ([C] - [D])	△ 3,272,169	△ 2,747,232	△ 524,937

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

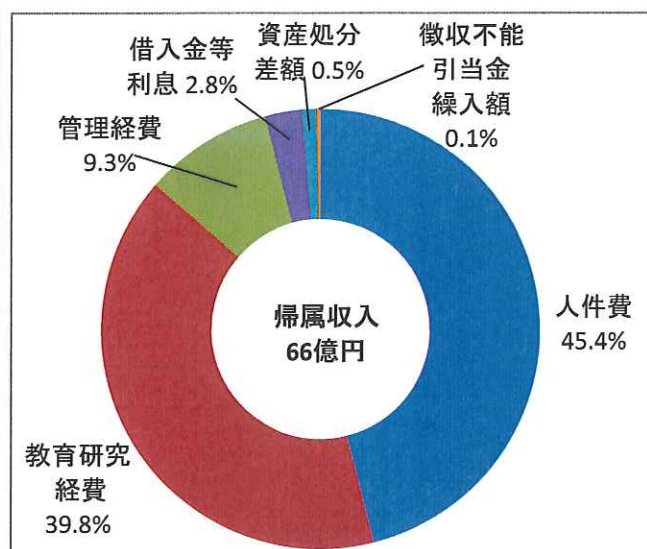
【収支差額】

消費収支差額[G]:消費収支計算書における収支の均衡状態は、27億47百万円の支出超過になった。

帰属収入の構成比率



帰属収入に対する消費支出の構成比率



《H25年度帰属収入決算額及び構成比率》

(単位:千円)

科 目	決算額	構成比率
学生生徒等納付金	4,936,470	74.9%
手 数 料	191,821	2.9%
寄 付 金	84,835	1.3%
補 助 金	777,434	11.8%
資産運用収入	36,324	0.6%
事業収入	410,880	6.2%
雑 収 入	150,990	2.3%
帰 属 収 入 合 計	6,588,754	100.0%

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

《H25年度帰属収入に対する消費支出の構成比率》

(単位:千円)

科 目	決算額	構成比率
人 件 費	2,988,067	45.4%
教育研究経費	2,623,247	39.8%
管 理 経 費	615,531	9.3%
借入金等利息	182,014	2.8%
資産処分差額	31,175	0.5%
徴収不能引当金繰入額	414	0.1%
消費支出合計	6,440,448	97.9%

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

3. 貸借対照表

貸借対照表は、年度末(平成26年3月31日現在)における学校法人の財政状態を示す計算書類である。

資産とは、教育研究活動に使用される学校法人の財産であり、負債とは、その財産の調達先のうち、将来返済しなければならない債務である。基本金と消費収支差額は、調達資金のうち法人外部へ返済の必要のない、学校法人に完全に帰属する資金総額であり正味財産(自己資本)と称されている。

〔資産の部〕 (単位:千円)

科 目	平成25年度 決 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減
1 固 定 資 産	24,478,572	25,810,373	△ 1,331,801
有 形 固 定 資 産	20,243,354	19,791,543	451,811
そ の 他 の 固 定 資 産	4,235,218	6,018,830	△ 1,783,612
2 流 動 資 産	3,690,520	4,063,207	△ 372,687
3 資 産 の 部 合 計	28,169,092	29,873,580	△ 1,704,488

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

〔負債の部〕 (単位:千円)

科 目	平成25年度 決 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減
6 固 定 負 債	3,418,429	4,908,336	△ 1,489,907
7 流 動 負 債	1,605,556	1,968,444	△ 362,888
8 負 債 の 部 合 計	5,023,985	6,876,780	△ 1,852,795

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

〔基本金の部〕 (単位:千円)

科 目	平成25年度 決 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減
9 第 1 号 基 本 金	31,340,339	28,444,801	2,895,538
10 第 4 号 基 本 金	452,000	452,000	0
11 基本金の部合計	31,792,339	28,896,801	2,895,538

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

〔消費収支差額の部〕 (単位:千円)

科 目	平成25年度 決 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減
12 翌年度繰越 消費支出超過額	8,647,232	5,900,000	2,747,232
13 消費収支差額の部 合 計	△ 8,647,232	△ 5,900,000	△ 2,747,232

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。

(単位:千円)

科 目	平成25年度 決 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減
14 負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	28,169,092	29,873,580	△ 1,704,488

(注) 決算額は、千円未満四捨五入したものである。